

# 夢を追う卒業生 その28 令和元年9月19日

## 井の中の蛙にならないで

◇今回は、河尻桃子さん（首都大学東京 都市教養学部）のレポートです！

### プロフィール

河尻桃子（かわじり ももこ）

2015年 関高校卒業

2016年 首都大学東京 都市教養学部

2020年 株式会社サイバーエージェント 入社予定

はじめまして。2015年卒の河尻桃子と申します。

今回、関高校の先生からお声がけを頂き、原稿を書かせていただいています。

### 高校時代について

私の高校生活は「勉強！部活（放送部）！」といった感じでした。

一年生の頃から志望校があり、放課後も毎日自習室に通うなかなか「意識高い系」だった記憶があります。放送部に入ったのも「活動が緩そうで、勉強に集中できる」と考えたからです。しかし、息抜きのつもりで練習していたアナウンスメントは思いのほか楽しく、大会前は毎日のように発声練習に励んだり、顧問の先生に何度も原稿を添削してもらったりと、かなり熱中していました。その成果もあり、高校野球岐阜大会の開会式司会を務めたり、放送コンテストの全国大会に出場したりと、思ってもみない貴重な体験をたくさんさせていただきました。

放送部の活動を通じて、「インタビューをして、その人について自分の言葉で伝える楽しさとやりがい」を感じました。“人の心を動かすもの”を発信したいという想いは、就職活動においても揺るがない軸になりました。

今思えば、高校生活で勉強以外のことに熱中していた時間は私の将来の夢に多きく影響を与えてくれていたと感じます。



高校野球岐阜大会 開会式司会の様子

一方でアナウンスメントの全国大会では、桁違いのレベルの高さを痛いほどみせつけられました。どんなに努力をしても追い越せないようなライバルがたくさんいる。私にはまだ知らないことが山ほどある。そう感じて、先生や両親の話もろくに聞かず、「絶対に東京の大学に行く！！」と決めていました。素直に人の話を聞かずに受験をした結果、現役では見事に失敗し浪人をしました。「こうありたい！こうしたい！」というビジョンがあることは私のいいところだと思います。しかし、自我が強すぎるあまり、他人の意見に素直に耳を傾けられなくなっていたことには反省しています。「視野が狭く未熟者だったな」と。

これから大学受験や就職活動をされる皆さんには、人の意見に耳を傾ける柔軟さも同時に大切にしてほしいと思います。自分の意思を貫く強さももちろん大切ですが、素直に自分の未熟さを認めて人に相談すると、どんどん視野が広がっていくと思います。新しく自分のやりたいこと・好きなことが見つけられるかもしれません。

### 大学時代について

大学受験の反省もあり、積極的に「人の話を聞く」ことを大切にしていました。また、とにかく自分の知らないことをなくしたい！という思いから、ストリートダンスをはじめたり、カフェアルバイトでバリスタに挑戦したり、ゼロから会社を立ち上げた経営者にインタビューしたりと新しいチャレンジを続けました。



ストリートダンスサークル 引退公演の様子

何事も貪欲に楽しんで挑戦したおかげで、いろんな価値観や考え方をもつ人に出会うことが出来ました。苦手なものは苦手！と割り切れるようになったし、少しだけですが人を立てることもできるようになりました。

大学生活ではいろんな考え方や価値観に出会う機会が増えます。自分次第でいくらでも充実させることが出来るのが大学生活だと思っています。ですので、思い立ったらまず行動してみて視野を広げるチャンスをつかんでほしいと思います。高校3年間よりも大学4年間は本当にあっという間に過ぎていきました、、。迷ってうずうずしている暇はありませんよ！！

### 内定先、将来について

私の就活は大難航でした。マスコミ(主にテレビ局)を志望しており、全国を駆け回ったのですが、内定を頂くことが出来ず悔しい思いをたくさんしました。しかし、たくさんの社会人に会って話を聞いてもらったり自己分析を繰り返した結果、最終的には思ってもみなかった

た会社から内定を頂き、とんで喜びました。内定先は **AbemaTV** というインターネットテレビ局を運営している会社です。「人の心を動かすもの」を発信したいという夢を実現できる会社であると感じ選びました。今はまだ内定者の身ですが「**AbemaTV** を日本一のマスメディアにする」という野望をもって研修に励んでいます。

就活を終えて皆さんに伝えたいことは、自分の夢の実現の仕方は一つじゃないということです。就活を始める前は、自分の夢はテレビ局じゃないと実現できないと思っていました。しかしいろいろな業界をみてもたり、食欲に社会人の話を聞くうちに情報が増え視野が広がっていき、自分の可能性を広げることが出来ました。

最後になりますが、関高の皆さんにはとにかく広い視野を持ち、新しい出会いや発見をするために行動してほしいということです。そしてお金を稼ぐために仕事を探すのではなく、“自分の夢を実現するためにその「手段」としての仕事を探す”という気持ちでどんなことにも前向きに挑戦してほしいと思っています。

皆さんがこれからワクワクするような未来に向かって歩まれることを楽しみにしています！この体験記が、皆さんが将来を考える上で少しでも参考になれば嬉しいです。

ここまで読んでいただきありがとうございました。